

接触確認アプリは、高い透明性のもと「みんなで作るアプリ」です。

実施処理のログの送信により、**アプリの改善にご協力をお願いします。**

※ 現在、接触確認アプリは、実施処理のログを蓄積・送信する機能を備えていません。

多くの不具合情報が寄せられていますが、利用者からのヒアリングやソースコードレビュー以外の調査方法がなく、原因調査が困難です。

- ① 利用者本人がアプリの不具合等を感じた際に、不具合の調査に協力する趣旨で、**実施処理の動作情報等（※）を送信ボタンを押した場合にのみ、サーバーに送信できるようにする仕組み**です。

※送信する情報

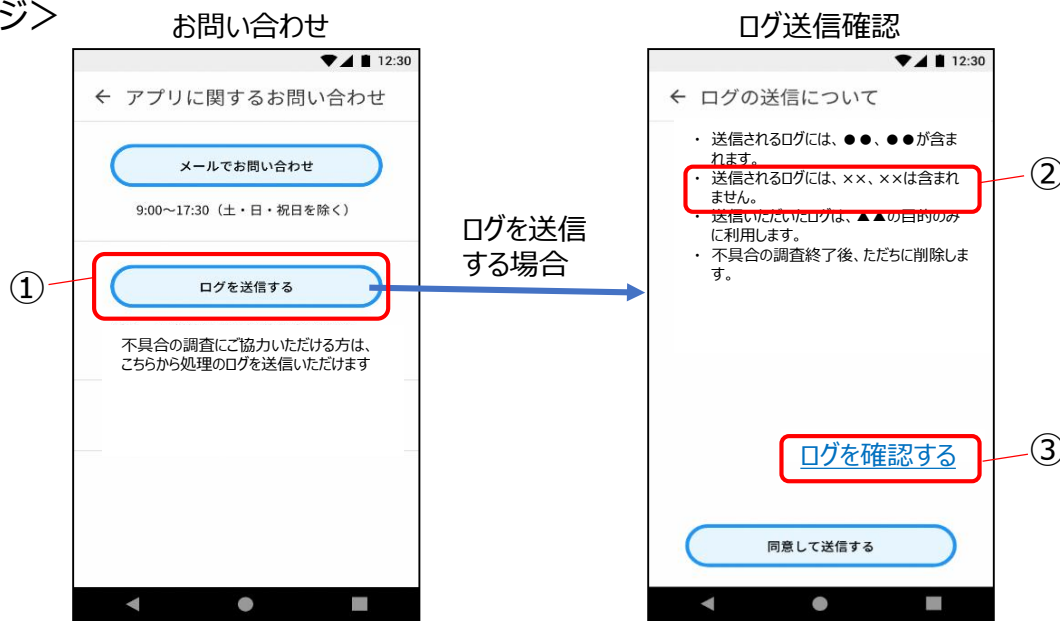
- ・ 実施処理の動作情報（実施した処理内容、処理時刻、処理の成功/失敗、処理の実施にあたり参照した情報、処理結果として出力した情報、実施時の状態 等）
- ・ 利用環境情報（アプリのバージョン、利用端末のOS、OSバージョン、端末機種 のみ）

- ② 引き続き**本アプリで個人情報などの以下の情報を取得することはありません。**

- 氏名、電話番号、メールアドレス等の特定個人を識別しうる情報
- 位置情報
- IPアドレス、MACアドレス、ホスト名等、端末を特定しうる情報

- ③ 実施した処理の**ログ内容**を、送信前に利用者本人が**確認できる仕組み**も設けます。

＜画面遷移のイメージ＞

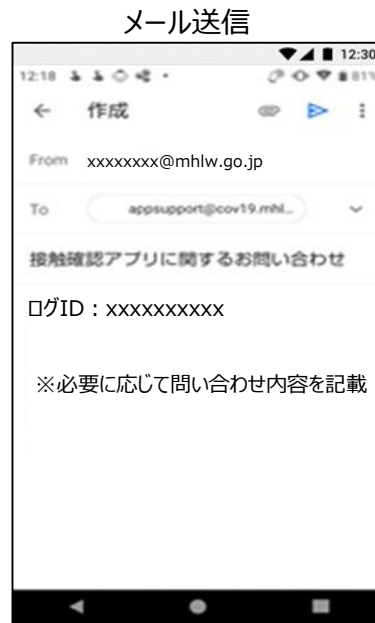
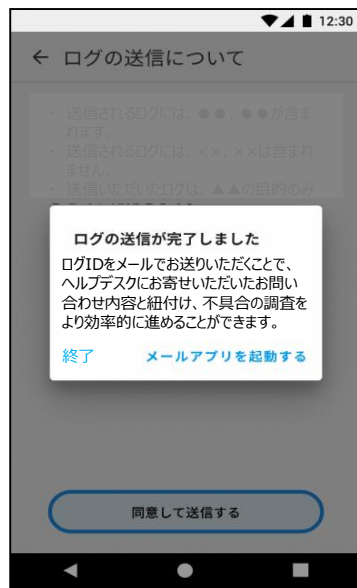


実施処理のログを問い合わせと紐付けて活用する仕組み

- **不具合の調査に積極的にご協力いただける場合は**、実施処理のログに対して振り出されるランダムな番号を含めて不具合の状況を**メールで送付**いただき、問い合わせ内容とログを紐付けて管理し、**不具合の調査に活用**させていただきます。



<「同意して送信」ボタンを押した後の画面遷移のイメージ>
ログ送信完了



次の情報を含むことはありません。

- ・ 氏名、電話番号、メールアドレス等の特定個人を識別しうる情報
- ・ 位置情報
- ・ IPアドレス、MACアドレス、ホスト名等、端末を特定しうる情報

ログがサーバーに送信される

ログID (※) 等を介して問い合わせ内容と紐付け

不具合の調査

※ログID：アプリ又はヘルプデスクで実施処理のログに対して振り出すランダムな番号で、問い合わせ事象と実施処理のログとの紐付けのみに利用
※9月17日時点の企画に基づくイメージです。10月以降のアプリのアップデートにより実装する予定で、実際の画面とは異なる可能性があります。